

晴れの国
DAKARA
セミナー

CRAFT BEER

～晴れの国のテロワール～

2023.9.3(SUN) 16:30-18:30



瀬戸内の温暖な気候、中国山地の寒暖差、そして、中国山地から瀬戸内海へと流れる3本の河川。

晴れの国おやまかに息づく「テロワール」に惚れ込んで移住した島の「クラフトビール醸造家」と里山の「ホップ農家」、2人の造り手をお招きし、「土地」への想いやクラフトビールについて熱く語っていただきます!!



テロワール

「土地」を意味するフランス語。
気象条件、土壌、地形、標高など、クラフトビールを取り巻くすべての自然環境を意味します。

会場

ふるさと回帰支援センター セミナールームB
(東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階)
または、オンライン(ZOOM)でも参加いただけます。

申込

8月30日(水)までに、申込QRからお申込みください。
参加費無料

申込QR



スケジュール

- 16:15 受付開始
- 16:30 開 会 (参加自治体紹介)
- 16:40 ゲストトーク
 - ・醸造のこだわり
 - ・国産ホップづくり
 - ・醸造家&ホップ農家オススメの飲み方 など
- 17:10 トークセッション・交流会
～ゲストにクラフトビールのいろいろ聞いていきます～



ゲスト紹介



～人口約50人の島でクラフトビール造りに挑戦～

井関竜平 さん 2016年に大阪府から笠岡市へ移住

幼少期、祖父母が住む笠岡市六島へ遊びに行くと、島のみんなが「おかえり」と迎えてくれていた。

大阪で働いていたとき、久しぶりに祭りの手伝いで島を訪れ、「人と心が通じ合う」感覚を思い出し、ここが自分の生活にマッチする場所だ！と確信し、地域おこし協力隊として移住。

島にあった「金色の麦畑」を復活させたいと考え、島で収穫した麦を使ったクラフトビールを造ろうと決心。

現在は、ひじきや牡蠣など地元こだわったオリジナルクラフトビールを手掛けている。

～旭川の源流の里山でホップ栽培に挑戦～

山田遼平 さん 2016年に京都府から新庄村へ移住

京都生まれで、農業は全くの未経験。20歳頃に就農したいと考え、30歳まで会社員をしながら就農資金を貯める。

妻の実家である新庄村での「役場勤務×就農」を勧められ、移住を決意。

就農のための作物を検討していた際、たまたま読んだ雑誌の記事で、ホップ栽培の可能性を感じ、栽培を始める。

現在、10aの農園で、10種類のホップを栽培し、隣市のクラフトビールの原材料として使用されている。



募集人数 (要予約)

○ 東京会場 **15名**【先着順】 / ○ オンライン(ZOOM) **上限なし**

申込方法

8月30日(水)までに、申込QRからお申し込みください。

※「利用者登録せずに申し込み方はこちら」をクリックして申込み画面にお進みください。

申込QR



お問い合わせ

岡山県県民生活部
中山間・地域振興課
☎086-226-7862
(月～金・祝日を除く)

認定NPO法人ふるさと回帰支援センター
岡山県担当アドバイザー (金子)
☎090-6344-1948 (水～日)